

適用規格						
定格	使用温度範囲	-35℃～ 85℃ (注1)	保存温度範囲	-10℃～ 60℃		
	電圧	AC 30V	適合コネクタ	DF40*-40DP-0.4V(*)		
	電流	0.3A				
性能						
	項目	試験方法	規格	QT	AT	
構造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○	
	表示	目視にて確認する。		○	○	
電氣的性能	接触抵抗	AC20mv, 1kHz, 1mAで測定する。	90mΩ以下	○	—	
	絶縁抵抗	DC 100 Vで測定する。	50MΩ以上	○	—	
	耐電圧	AC 100 Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—	
機械的性能	繰り返し動作	30回の抜き差しを行う。	①接触抵抗: 90 mΩ以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—	
	耐振性	周波数 10~55 Hz、片振幅 0.75 mmで 1 サイクル 5 分間 3 軸方向 各 10 サイクル試験する。	①1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—	
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 方向 各 3 回試験する。	①1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—	
環境的性能	定常状態の耐湿性	温度 40 ± 2℃、湿度 90~95 %中に 96 時間放置する。	①接触抵抗: 90mΩ以下 ②絶縁抵抗: 25MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—	
	温度サイクル	温度 -55℃→ 85℃ 時間 30 → 30 分 を 5 サイクル試験する。 (槽の移し換え時間は2~3分)	①接触抵抗: 90mΩ以下 ②絶縁抵抗: 50MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—	
	二酸化硫黄	濃度25ppm, 25℃, RH75%に96時間放置する。	①接触抵抗: 180 mΩ以下 ②はなはだしい腐食がないこと。	○	—	
	はんだ耐熱性	【リフローはんだ付けの場合】 【リフロー部】MAX 250℃ピーク 220℃以上60秒以内 【予熱部】 150~180℃ 90~120秒 リフローは同条件にて2回まで可能 【手はんだ(リペア)の場合】 はんだ小手で350℃、3秒の条件にてはんだ付けを行う。但し、端子に力を加えないこと。	外観の変形及び端子等に著しいガタが無いこと。	○	—	
	はんだ付け性	はんだ温度245±5℃、浸漬時間3±0.5秒間のはんだ付けを行う。	はんだ浸漬面の95%以上が新しいはんだで濡れていること。	○	—	
△の数	訂正記事	設計	検図	年月日		
備考	(注1) 通電時の温度上昇を含みます。			承認	KH. IKEDA	09.01.20
				検図	TS. MIYAZAKI	09.01.20
				担当	TK. SUZUKI	09.01.20
				製図	TK. SUZUKI	09.01.20
注	QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目	図番	SLC4-319007-01			
HRS	製品規格表		製品名	DF40HC(4.0)-40DS-0.4V(70)		
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL684-4111-6-70	△ 1/1	